

MC DIGITAL REALTY™
A Mitsubishi Corporation and Digital Realty JV



MC デジタル・リアルティ コロケーションサービス

拡張性・柔軟性・接続性を兼ねそろえた
データセンターを1ラックから

MCデジタル・リアルティ コロケーションサービスの4つのメリット

MC デジタル・リアルティは、データセンターをお探しの企業様向けに、強固かつ信頼性の高いデータセンター設備と運営サービスを1ラック単位でご提供しています。



1. 接続性

企業、クラウド事業者、コンテンツプロバイダー、キャリアの相互接続プラットフォーム「PlatformDIGITAL®」を提供



3. 信頼性

大規模クラウド事業者や大手IT企業も利用する、災害リスクの少ないロケーションに位置する信頼性の高いデータセンター



2. 拡張性

1ラック単位からMW単位の大規模利用まで柔軟に対応、キャンパス型データセンターでお客様のご要望に応じた拡張性を保証



4. 効率性

実効9kWの高密度ラックにサーバーを集約して運用効率の向上をサポート

コロケーションサービス 提供中のデータセンター



千葉県印西市NRT10データセンター

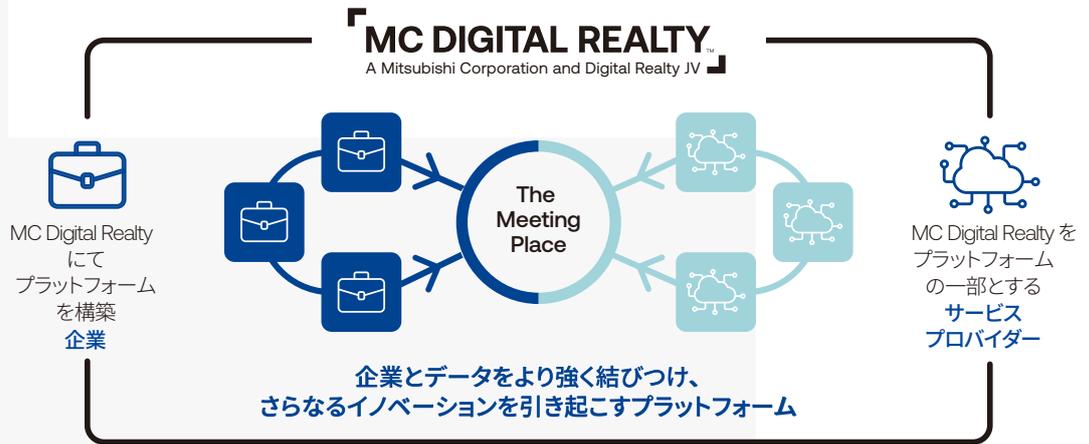


大阪府箕面市KIX11データセンター

1. プラットフォーム上でつながる世界最大級の相互接続サービス

各種接続サービスを提供できる
相互接続プラットフォーム「PlatformDIGITAL®」

MC デジタル・リアルティは世界最大級の相互接続プラットフォーム「PlatformDIGITAL®」を通じて、企業、クラウド事業者、コンテンツプロバイダー、キャリアが相互接続できる「Meeting Place (ビジネスとデータの出会いの場)」を提供します。コロケーションサービスとクラウドの併用など、ハイブリッドクラウドを検討の企業にもお勧めです。



PlatformDIGITAL® を構成する接続サービス

クロスコネクト

データセンター内、DC キャンパス内を相互に接続するサービス

メトロコネクト

各キャンパスから、東京・大阪中心部への接続サービス

Service Exchange

クラウドや国外にあるデジタル・リアルティのデータセンターへの接続サービス

ServiceFabric™

デジタル・リアルティのデータセンター、パートナー含む複数の事業者ネットワーク、およびクラウドへの接続サービス

2. キャンパス型データセンターで拡張ニーズに対応

各種接続サービスを提供できる
相互接続プラットフォーム
「PlatformDIGITAL®」

複数のデータセンターからなるキャンパス型データセンターでの展開!

キャンパス型データセンター

- 同じエリア内に複数のデータセンターを展開するキャンパス型構想で、拡張ニーズに柔軟に対応
- NRT キャンパス (首都圏 | 千葉印西) : 1 棟を運用中。2 棟目 2024 年に完成予定。キャンパス全体で 100MW 超の予定
- KIX キャンパス (関西圏 | 大阪箕面・茨木) : 4 棟を運用中。キャンパス全体で 74MW 超
- 両キャンパスとも 1 ラックから 数百ラックのスケール用スペースまでニーズに合わせた設計に対応可能



3. 災害リスクが少ない首都圏・関西圏のデータセンター拠点

1. 世界トップクラスでデータが集積され、活用されている東京・大阪エリアにキャンパス型のデータセンターを展開
2. アクセス・電力供給・拡張性・コネクティビティのバランスを考慮した立地
3. 海岸線から離れた固い地盤で地震や水害リスクが少ないエリア



4. 高密度ラックへの集約で運用効率を向上

コロケーション

1ラック単位で高機能設備をご提供:

コロケーションとはエンタープライズ向けで、ハイパースケール向けと同等の設備を1ラック単位で提供するサービスです。

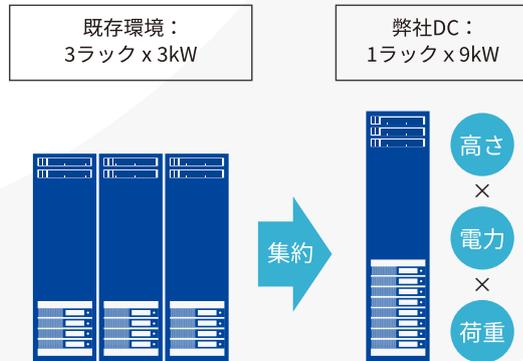
MCデジタル・リアルティは
実効9kWの高密度ラックを提供します。

優位性 高密度ラックへの集約 お客様の要件にフレキシブルな対応

コロケーションでは高密度ラックへ集約しますので、お客様の要件に応じて柔軟な構成に対応しております。また、高密度ラックは大容量の電力を消費するスパコンや、ハイパフォーマンスコンピューティングにも最適です。

高密度ラックへの集約による主な効果

- ☑ ラックやスペースのコスト削減
- ☑ ネットワーク機器、ケーブルリングのコスト削減
- ☑ スパコン・HPCにも最適
- ☑ 障害ポイントの減少
- ☑ 運用管理、効率の向上



	一般的なデータセンター	当社のデータセンター
ラックサイズ	700×1000×2000 (42U)	700×1200×2200 (46U)
供給電力(ラックあたり)	平均3kW(最大消費電力)	平均9kW(最大消費電力)
積載重量(ラックあたり)	400~800kg	1000kg(架台不要)

データセンタースペック

項目	データセンターの特徴
ロケーション	・ 海岸線から離れ地盤が固い、災害リスク少ない地域
建物	・ 免震構造 ・ キャンパス内で拡張が可能
スペース	・ スケール用スペース (POD) : 200~300ラック / サーバルーム ・ コロケーション : 1ラックから専用ケージまで対応
電源設備	・ 冗長構成 ・ 高密度設計により、機器のラック集積率を上げ、コスト効率化が可能
空調	・ 冗長構成 ・ 横吹き空調
物理セキュリティ	・ 24時間有人による監視、受付、警備 ・ 生体認証・カードリーダー・物理鍵を組み合わせたセキュリティ設計
コネクティビティ	・ クロスコネクト ・ メトロコネクト ・ Service Exchange : DC間接続 ・ ServiceFabric™ : DC間・サービスプロバイダー・クラウドへの相互接続
標準ラック仕様	・ サイズ : 700×1200×2200 (46U) ・ 電力 : 6kW~15kW / ラック (実効) ・ 電源 : 単相100V、単相 / 三相200V (冗長構成) ・ 積載重量 : 1000kg (架台不要)



About MC Digital Realty

MC デジタル・リアルティ株式会社は、三菱商事株式会社とDigital Realty Trust, Inc. (米国上場リート)の折半合弁会社として2017年9月に設立されました。三菱商事のIT や不動産・インフラ知見、並びに、業界大手Digital Realty のグローバルな顧客網と大型データセンターの開発・運用知見を活かし、本邦データセンター業界を牽引し、社会の発展に貢献してまいります。

To learn more about MC Digital Realty, please visit
www.mc-digitalrealty.com/

Contact

MC デジタル・リアルティ株式会社
Email: marketing@mc-digitalrealty.com
Tel: 03 3519 3500

www.mc-digitalrealty.com/

設 立：2017年9月22日
本 社：東京都虎ノ門1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア12階
役 員：代表取締役社長 畠山孝成、取締役COO クリス・ハン
資本金：2億円
株 主：三菱商事株式会社 50% Digital Realty 50%